

# 学びの庭に



五月丘小学校  
校長室だより 第21号  
令和4(2022)年2月7日



～“学校が楽しい”と言える～  
「ともに学び、心豊かに、たくましく生きる さつきっ子」

## 新型コロナの感染が広がっています。

- 体調がすぐれない時には、無理な登校はお控えください。
- 毎日の検温をもとに、お子さまの健康状態の把握、検温結果等の入力または記入をお願いします。
- ご家族もしくはお子さまが PCR 検査を受けられることになった場合は、登校を控えていただくとともに、学校へご連絡ください。また、陽性・陰性に関わらず、検査結果についてもお知らせいただきますようお願いいたします。
- 児童が「濃厚接触者」となった場合は「出席停止」となります。

※休日は、「児童が新型コロナウイルス感染症に感染した場合」に限り、池田市教育委員会(市役所代表:072-752-1111)まで連絡してください。

それ以外の情報は、休み明けに学校まで直接ご連絡ください。

## 家庭内における濃厚接触者の取り扱い等について(変更)

大阪府ホームページ(2/3 付)による、自宅待機期間の取り扱い変更です。

- 同居家族が陽性となりその濃厚接触者になった場合  
次の1,2のいずれか遅い方を0日目として7日間の自宅待機(8日目待機解除)
  1. 患者の発症日(無症状の場合は検体採取日)
  2. 住居内で感染対策(マスクの着用、手洗い・手指消毒の実施、物資等の共有を避ける、消毒等の実施など)を講じた日(※ただし、同居家族の中で別の陽性者が出た場合は、改めてその発症日(無症状の場合は検体採取日)を0日目として起算する)

- 陽性者の自宅待機期間(今回の大阪府の発表による取り扱いの変更なし)

有症状:発症日を0日目として10日間

無症状:検体採取日を0日目として7日間

現在保健所では陽性者や家庭内濃厚接触者についての聞き取りを行っておらず、自宅待機期間に関する個別の問い合わせにも対応できない状況だそうです。

## 「五月丘小学校 公開授業研究会」

～豊かな心を持ち、よく  
考え、自ら進んで学びを  
深める子どもの育成をめ  
ざして～



感染の拡大により、他校の教職員や教育関係者の皆さんは招くことができませんでしたが、1月29日(土)に本校教職員での研究会を行いました。





五月丘小学校では、「探究する個を育て、学び合う集団を育てる」ことを研究テーマとして、全職員で研究を進めてきました。全教員が1回以上、授業を公開し、よりよい授業を行うための討議を行ってきました。定期的に関西大学総合情報学部の黒上教授や池田市教育委員会の方々にご指導を受けました。また、「探究」を総合的な学習の時間

や生活科において取り組む際には、「いけだエコスタッフ」のみなさんや、地域の施設や地域の方々にお世話になってきました。

今回は、午前中に全教員が公開・提案授業を行い、それを受けて午後からは教職員での研究会を実施しました。研究会の中では、講師の方々から五月丘小学校の取り組み



の成果と課題をお話いただきました。

今後も、本校教職員は「探究」活動をすすめて、「よく考え、自ら進んで学びを深める」子どもたちを育てるため、研究・研修に取り組んでいきたいと思ひます。

## 「情報モラル 学習会」

4日(金)講師の先生に来ていただき、「ゲームやスマホの話～仕組みを知って被害を防ごう～」というテーマで、5,6年生がそれぞれ「情報モラル」について学びました。(本来は保護者の方にもともに聞いていただきたく、希望される方に参加していただく予定でしたが、感染拡大のため参加はご遠慮いただきました。)



スマホやタブレットに入れることのできる、使ってはいけないアプリを教えてくださいました。低学年でもトラブルになるアプリの危険性も知りました。「依存症」にならないために、「我慢することの大切さ」も伝えられました。

多くのアプリは、個人の情報が漏れたり、知らない人とつながったりする危険性が予想以上に多いことに驚きました。

「見られて困ることは、投稿しない」「会ったことのない人と、ゲームで話さない」最後に、「できることと、していいことは違う」ということを教えていただきました。

身近なゲームの話もあり、わかりやすいお話に、あっという間の学習となりました。

放課後は、教職員向けの講習会を行っていただき、タブレットの使用について研修を行いました。

